

平成19年度一般・特別・企業会計予算のあらましを 一般会計105億5,723万 お知らせします 4千円

三芳町の平成19年度予算が、3月定例議会で可決されました。これは、今年度町で行う事業に要する経費と、そのために必要な収入の見通しをたてたものです。

予算総額は、一般会計と特別会計をあわせて183億3,581万9千円となり、前年度に比べ9億9,702万1千円、5.75%増となっています。また、水道事業の今年度業務予定量は、給水戸数1万4,800戸、1日平均吸水量1万6,320m³としました。

問い合わせ 企画財政課（内線414）

老人保健特別会計

老人保健特別会計は、老人保健法に基づいて、75歳以上の人（一定の障害がある人は65歳以上）を対象に医療給付を行う会計です。

予算総額は20億1,244万8千円で、前年度当初予算に比べて、3.3%の増となっています。

歳入については、支払基金交付金10億8,983万2千円、国庫支出金6億1,507万6千円、県支出金1億5,376万9千円、一般会計から繰入金が1億5,376万5千円などです。

歳出については、医療諸費の20億1,244万6千円が大部分を占めています。

なお、平成19年1月末現在の医療受給者数は2,170人です。

問い合わせ 高齢者支援課（内線182）

国民健康保険特別会計

予算総額は、36億5,128万1千円で、前年度当初予算に比べて10.47%の増となっています。

歳入については、加入者が納付する国民健康保険料が12億6,462万5千円、国庫支出金が7億1,468万円、療養給付費等交付金が8億1,158万5千円、県支出金が1億5,566万4千円および一般会計繰入金が4億2,000万円などです。

歳出については、医療費などの保険給付費が23億1,176万9千円、老人保健拠出金が6億9,917万7千円および介護納付金が2億1,724万3千円などです。なお、平成19年1月末現在の加入世帯数は、6,761世帯、被保険者数は13,590人で、総人口に対する割合は37.01%です。

問い合わせ 住民課（内線153）

介護保険特別会計

予算総額は、10億9,962万7千円で、前年度当初予算に比べて11.52%の増となっています。

歳入については、65歳以上の第1号被保険者が納入する保険料が2億2,630万6千円、国庫支出金が1億9,112万1千円、支払基金交付金が3億3,027万1千円、県支出金が1億6,439万8千円、一般会計繰入金及び基金繰入金が1億8,481万8千円などです。

歳出については、居宅介護サービス及び施設介護サービス等の保険給付費の10億6,310万6千円と地域支援事業の1千735万5千円などです。

なお、要介護等認定者は平成19年1月末で、616人です。

問い合わせ 高齢者支援課（内線184）

下水道事業特別会計

予算総額は10億1,522万9千円で、前年度当初予算に比べて、2.41%の減となっています。

歳入については、分担金及び負担金105万円、使用料及び手数料4億9,986万6千円、一般会計からの繰入金3億2,000万円、基金からの繰入金2,000万円、町債1億3,230万円などです。

歳出については、総務費2億9,666万4千円、事業費1億7,922万2千円、公債費5億3,634万3千円などです。

なお、今年度は公共下水道事業として前年度より引き続き北松原土地区画整理および藤久保第一土地区画整理地内の整備推進、特定環境保全公共下水道事業として北永井の一部を整備します。

問い合わせ 道路下水道課（内線247）

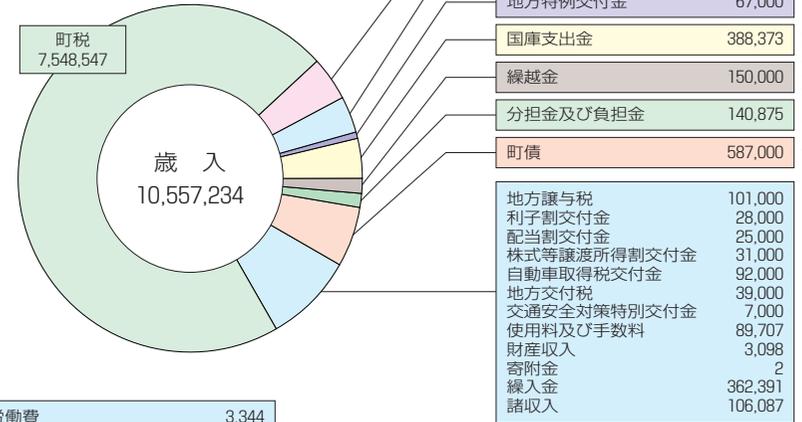
水道事業会計

企業会計は「独立採算制」を原則としており、町では水道事業がこれにあたります。今年度の業務予定量は、給水戸数1万4,800戸、1日平均給水量1万6,320m³といたしました。収益的収支（給水事業予算）は、収益8億4,140万3千円に対し、費用8億2,984万1千円となっています。また、資本的収支（水道施設整備予算）は、収入1億7,319万4千円、支出2億6,601万円となっています。

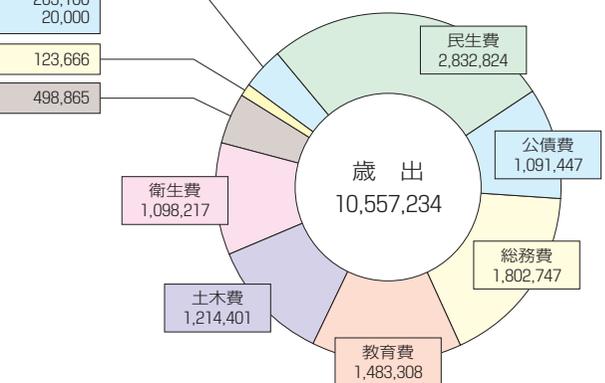
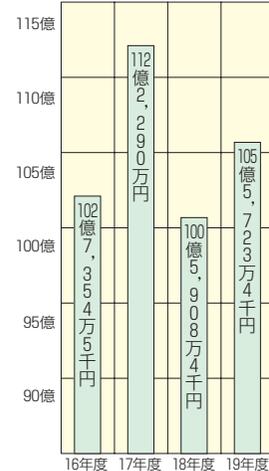
今後は、配水管新設事業及び浄水場整備事業を強化するとともに、経費削減及び健全経営並びに安定給水に努力してまいります。

問い合わせ 水道課（内線257）

一般会計



当初予算の推移



平成19年度一般会計予算は、依然として厳しい財政状況の中での予算編成となりましたが、総額105億5,723万4千円で、前年度当初予算比5.0%の増となりました。

歳入の主な財源としては、町税が全体の71.5%を占め、町債5.6%、地方消費税交付金4.1%、国庫支出金3.7%、繰入金3.4%などがあります。

歳出の主なものとしては、民生費が全体の26.8%を占め、ついで総務費17.1%、教育費14.1%、土木費11.5%、衛生費10.4%となっています。

また、主な建設事業としては、藤久保第2区集会所建設事業、民間保育所建設補助事業、三芳東中学校舎耐震補強事業（仮称「富士塚公園等築造事業」）、スマートIC路化促進事業、一般下水道整備事業、道路新設改良事業、小・中学校施設改修整備事業、入間東部地区衛生組合運営費負担事業（火葬場・斎場）などがあげられます。